



第七回

品川能楽鑑賞会

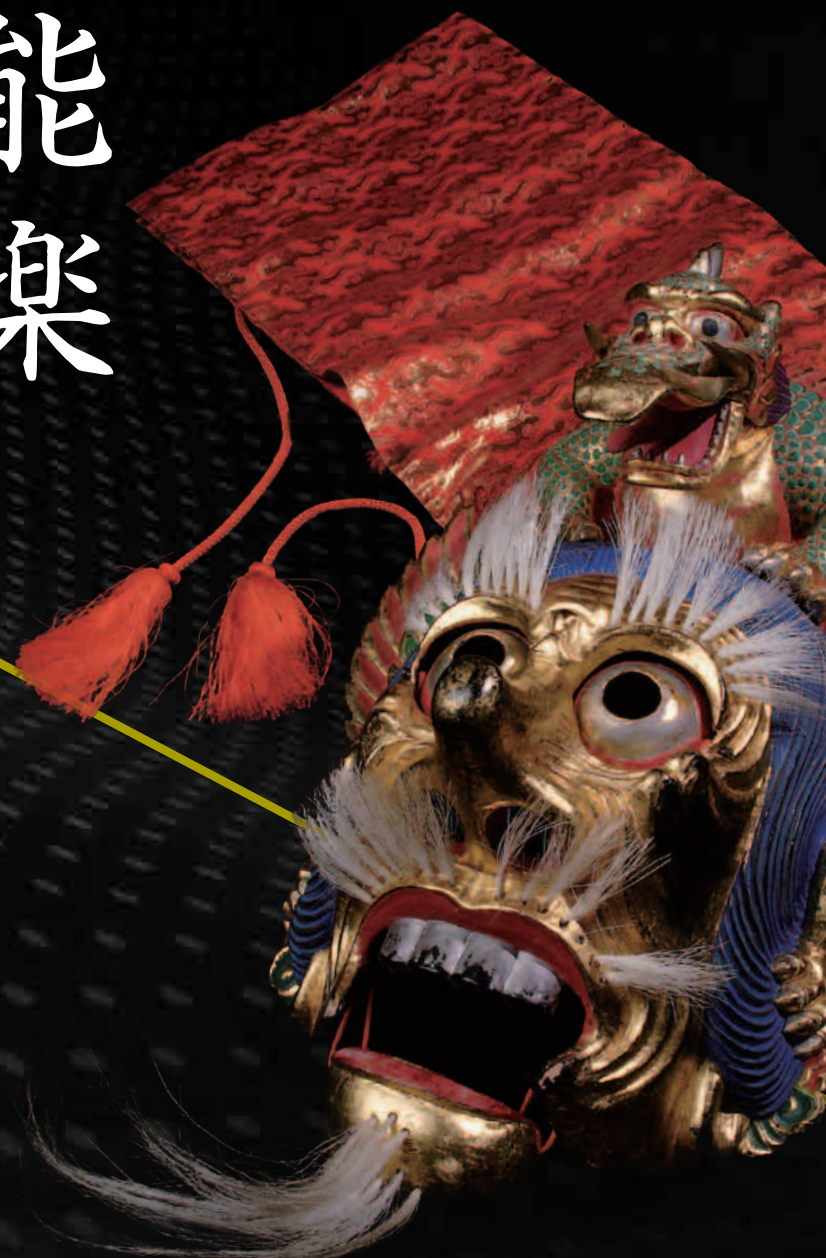
令和4年 12月11日(日)

14:00開演/13:00開場

十四世喜多六平太
記念能楽堂
(喜多能楽堂)

雅楽 × 能楽

伝統の交響



● チケット(全席指定)
一般 3,800円 学生 2,200円

● 前売開始
令和4年 10月7日(金)

● チケット取扱い
・ 喜多能楽堂

窓口/電話 (10:00~) 03-3491-8813

WEB (10:00~) <http://kita-noh.com/> (要事前登録・無料)

・ (公財) 品川文化振興事業団

窓口 (9:00~) スクエア荏原

(9:00~) メイプルカルチャーセンター

(9:00~) O美術館 (※発売翌日以降 10:00~)

電話 (10:00~) 03-5755-2064 (文化企画係)

WEB (9:00~) <https://shinagawa-culture.or.jp>

主催：公益財団法人十四世六平太記念財団 共催：品川区、公益財団法人品川文化振興事業団 協力：雅楽道友会

お問合せ：喜多能楽堂 TEL.03-3491-8813 FAX.03-3491-8999 <http://kita-noh.com/>

品川区文化スポーツ振興部文化観光課 TEL.03-5742-6836

第7回 品川能楽鑑賞会 雅楽×能楽 ~ 伝統の交響 ~

喜多能楽堂が地元品川区の皆様にも能楽に親しんでいただく鑑賞会も7回目を迎えます。

第4回からは会場を野外に移し薪能の形で上演しましたが、今回は喜多能楽堂に戻っての開催です。

毎回初心者にも親しみやすい演目を選んで上演してまいりましたが、今回は喜多能楽堂と同じく品川区を拠点に活動を続ける雅楽の団体、雅楽道友会を迎え、能舞台上で雅楽と能楽が競演するというユニークな公演を企画いたしました。

約650年の歴史ある能楽に対し、雅楽は約1300年の歴史を今に伝える伝統芸能ですが、能楽は作品面や音楽面等に雅楽から大きな影響を受けています。二つの芸能を比較してみることで共通点や相違点、それぞれの特徴を発見していただきながら、地元品川区で脈々と活動を続けている日本を代表する二つの伝統芸能をお楽しみください。

プログラム

● 雅楽「越天楽(えてんらく)」 演奏: 雅楽道友会

雅楽の曲の中で最もよく知られた管絃の曲。他曲にはないその独特の旋律はいかにも優雅な流れをもち比類のない名曲として親しまれています。

● 解説 末広弓雄(雅楽道友会) 金子敬一郎(能楽シテ方喜多流) 槻宅聡(能楽笛方森田流)

① 雅楽の楽師と能楽の囃子方を迎え、音楽面を比較してそれぞれの特徴、共通点や相違点を実演を交えて解説。

雅楽の楽曲である「千秋楽」は能の「高砂」に謡われることから、雅楽の「千秋楽」を演奏しその音楽技法である「調子」を解説。その調子に対応する能楽囃子の演奏を実演して比較してみます。

② 「駿河舞」の解説と上演

続いて上演する能「羽衣」に謡われる「駿河舞」は、雅楽の「東遊(あすまあそび)」の中で演じられる舞。

解説と合わせて雅楽道友会による上演をご覧くださいませ。

● 能「羽衣」

喜多流の能「羽衣」を上演。シテ: 長島茂

雅楽道友会

雅楽道友会は昭和42年、元宮内省楽部楽師、藺廣教を中心に有志が集い、民間への雅楽の普及および技術向上を目的として発足した団体です。会長となった藺廣教は後進育成こそが天命であると悟り、志ある者を内弟子として育て、民間で初めて雅楽を専門職とする集団を作り上げるとともに数多くの指導者を世に送り出しました。現在も内弟子であった職員を中心に恩師の名「広く教える」を旨に正しい古典の伝承に励み、会の名称である「雅の道の友」の集まりであり続けることを指針に、演奏活動、管楽器の製作をはじめ、会員育成や各地の雅楽団体への技術指導にも積極的に取り組んでいます。

- 雅楽道友会ホームページ <https://gagaku.com>



会場: 十四世喜多六平太記念能楽堂(喜多能楽堂)

〒141-0021 東京都品川区上大崎4-6-9



JR線・東急目黒線・都営三田線・東京メトロ南北線ともに目黒駅より徒歩7分。目黒駅西口よりドレメ通りを直進。杉野学園体育館手前を左に入る。

※当能楽堂は駐車場施設がございませんので、お車でのご来場はご遠慮願います。

出演

雅楽 雅楽道友会

● 「平調音取 ~越天楽 盤渉調音取~ 千秋楽」

- (羯鼓) 福岡三朗
- (太鼓) 和栗一恵
- (鉦鼓) 横田玲佳
- (琵琶) 田中正之 福田裕子
- (箏) 大西貴子 加藤利菜
- (笙) 末広弓雄 石井千江美 宮寄慎
- (箏) 福岡広希 新屋治 今西靖志
- (笛) 藤脇亮 加藤道信 金原凜

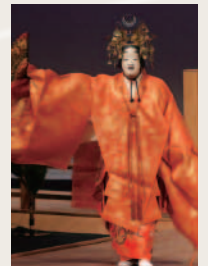
● 「駿河舞」 ~東遊から~

- (舞人) 宇野和史 成島仁 横田良治 生田目文彦
- (和琴) 今西靖志
- (箏) 新屋治
- (笛) 加藤道信
- (拍子) 福岡三朗
- (付歌) 田中正之 藤脇亮 福岡広希 末広弓雄 石井千江美 大西貴子 和栗一恵 宮寄慎 加藤利菜 福田裕子 横田玲佳 金原凜

能楽 喜多流

● 「羽衣」

- (シテ) 長島茂
- (ワキ) 大日方寛
- (ワキツレ) 野口能弘 野口琢弘
- (笛) 槻宅聡
- (小鼓) 田邊恭資
- (大鼓) 原岡一之
- (太鼓) 小寺真佐人
- (地謡) 出雲康雅 大村定 狩野一 金子敬一郎 内田成信 粟谷充雄 谷友矩 狩野祐一
- (後見) 中村邦生 粟谷浩之



新型コロナウイルス感染対策ガイドライン <http://kita-noh.com/covid-19-guidelines/>

